

件名 門扉の修繕

内容 両開き門扉（スチール製）を両引き分け門扉（溶融亜鉛めっき製）に取替えた。

施工前



施工後



■ 工夫のポイント

- 1 現状はスチール製であったが、取替えにあたっては腐食を考慮し溶融亜鉛めっきを行い、錆びにくい材料を使用した。



（溶融亜鉛めっき状況）

- 2 現状は両開き門扉であり、風にあおられたりすることがあったので、安定性を考慮して両引き分け門扉の形状とした。



（両開き門扉）



（両引き分け門扉）

- 3 維持管理を考慮し既製品の門扉ではなく、汎用性があり補修しやすい材料（スチールなど）を採用し門扉を製作した。また、かんぬき（施錠部）などの破損しやすい部材は厚みをもたせて壊れにくくした。

★ ちょっとひと言

溶融亜鉛めっき鋼板とは…

高温で溶かした亜鉛に、スチール材を浸し、表面に亜鉛皮膜を施した鋼板です。長い年月を経てもめっきははがれることなく、錆を防いでくれます。